

17

ひかりと色 ひかりの色？ LED で見るひかりの3原色

日亜化学工業㈱ 国崎 康弘

あか、みどり、あおの光を混ぜあわせることで、いろいろな色をもった光を作ることを体験できます。

3原色（げんしょく）とは？

3原色ということばを聞いたことがありますか？

3原色とはいろいろな色のもとになる色のことで、3つの色があります。
すべての色はこの3つの色を混ぜ合わせることで作ることができます。

あか、みどり、あおを光の3原色といいます。

それぞれの色の光の強さを変えて混ぜると、いろいろな色の光になります。

たとえばあかの光とあおの光を混ぜるとむらさきの光になります。

あかの光とみどりの光を同じ強さでまぜると、き色の光になります。

白い光

白い光はどうやったら作れるのでしょうか？

実は白い色をもった光というのはありません。

すべての色の光が混ざると、人間には白い光として見えるのです。

あかの光、みどりの光、あおの光を同じ強さで混ぜると白い光になります。

今回はLED（*発光ダイオード）を使った色の混ぜ合わせ実験をできるようにしました。

あか、みどり、あおに光るLED（発光ダイオード）をつかって、いろいろな色の混ぜ合わせをためてみましょう。

*発光ダイオード

電気を流すことで光る半導体。

どんな色で光るかは、作り方や材りょうによってちがいます。

LED（エルイーディー）ともよばれます。

